

[アイデア・ナイト] 夜想記念日 思想の夕べ 京都は「素晴らしい新世界」?

LA NUIT DES IDÉES / KYOTO : LE MEILLEUR DES MONDES ?

入場無料 Entrée libre

日仏同時通訳付 Traduction simultanée

[司会 Modérateur]

ブノワ・ジャケ Benoît JACQUET

建築家、歴史学者 *architecte et historien*

フランス国立極東学院(EFEO)京都支部長、京都大学客員准教授。建築家として京都の様々な様式の建築物の改修を手がけ、EFEO 京都支部のプロジェクトでは2014年にみかんぐみ(建築設計事務所)と共に、ホルム賞を受賞。著作にはDispositifs et notions de la spatialité japonaise(EPFL Press, 2014年)他。

「アイデア・ナイト」は、都市の再活性化と公共スペースにおけるコンテンポラリーアートの位置付けを中心に、より良い共生社会の定義について、各界を代表する専門家と来場者の皆様とともに考える夕べです。全ての課題を網羅することはありませんが、作家オлдラス・ハクスリーの著書のごとく、「素晴らしい新世界」を創造するための、可能な限り多くの分野の有識者による交流の場を目指します。プログラムは三部構成で進められ、建築家、パッチャル・リアリティ開発者、そしてアーティストが、都市の再開発の展望について討論します。

Axée sur la revitalisation de la ville et la place de l'art contemporain dans l'espace public, cette soirée réunira des personnalités qui partageront avec le public une définition d'un monde commun. Clin d'œil à l'écrivain Aldous Huxley, cette Nuit des Idées ne se veut en rien exhaustive, mais bien un lieu d'échanges sur les possibles dimensions convoquées pour créer « le meilleur des mondes ». 3 plateaux seront proposés pour débattre ensemble des perspectives de la rénovation urbaine, avec comme intervenants des architectes, des développeurs en réalité virtuelle et des artistes.

KYOTO

京都

LA NUIT DES IDÉES \1/

[アイデア・ナイト]

夜想記念日 思想の夕べ

京都は「素晴らしい新世界」?

2017.1.26<木> 18:00-22:00

アンスティチュ・フランセ関西-京都

[入場無料 | 日仏同時通訳付]

LA NUIT DES IDÉES

KYOTO : LE MEILLEUR DES MONDES ?

26 janvier 2017 18h00-22h00

Institut français du Japon - Kansai / Kyoto, salle Inabata

[Entrée libre | Traduction simultanée]

[1部 SESSION 1]

18h00

金子文子 Fumiko KANEKO

建築デザイナー *architecte designer*

1991年、一級建築士事務所 Ciel Rouge Creation 設立(フランス人建築家アンリ・ゲイタンと共同)代表取締役、2002年パリ事務所設立。2008年、スバホテルシュウウエムラ『ウトコダイブシーテラビセンターホテル』でグッドデザイン賞。2011年、東京の『アテネフランセ・100周年記念』リニューアルデザイン。2014年よりニューブランシュ KYOTO でオープンハウス(詩宝箱)等数多くの話題作を手掛ける。

ウスビ・サコ Oussouby SACKO

建築家、京都精華大学教授
architecte et professeur

京都精華大学人文学部総合人文学科(社会専攻)ならびに大学院デザイン研究科教員。マリ(バマコ)出身。北京語言大学、南京東南大学等を経て、京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了。博士(工学)。取り残された地域や伝統的屋敷の再生の分野について教鞭をふるう。また、建築遺産や無形文化財などに高い関心を持つ。



[2部 SESSION 2]

19h45

魚谷繁礼 Shigenori UOYA

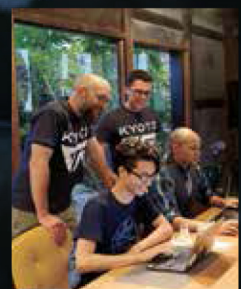
建築家 *architecte*

1977年生まれ。兵庫県出身。2003年京都大学大学院工学研究科修了。現在、魚谷繁礼建築研究所代表。京都大学、京都建築専門学校などで非常勤講師。近著に『住宅リノベーション図集』(オーム社)、『地方で建築を仕事にする』(共著/学芸出版社)。

KYOTO VR

プロダクションスタジオ *Développeurs*

アティカス・シムズとアレサンドロ・デ・ベレガルデが2016年に設立したプロダクションスタジオ。ハイテク技術を使って京都の伝統文化を保存し、世界に広めることを目的とする。あらゆる角度から画像を撮影し、そのデータから3Dモデルを作る技術、フォトグラメトリーを利用してリアルな文化財の3Dモデルを作成。最先端の技術を活用して、通常の映像や写真では不可能な経験を可能にしている。



[3部 SESSION 3]

20h45

椿昇 Noboru TSUBAKI

現代美術家/京都造形芸術大学美術工芸学科長・教授 *plasticien et professeur*

京都市生まれ、1977年、京都市立芸術大学美術専攻科西洋画科修了。2003年、「国連少年」(水戸芸術館)。2009年、「GOLD/WHITE/BLACK」展、京都国立近代美術館個展。2013年、瀬戸内芸術祭の蟹の里と坂手港地区のディレクションを担当。他にもサンディエゴ、ボストン、東京、京都そして台北等で個展、グループ展を多数開催。

小野規 Tadashi ONO

写真家、京都造形芸術大学教授
photographe et professeur

東京都生まれ、信州大学農学部林学科卒業後、環境と風景への関心から写真を始め、渡仏。1991年アール国立高等写真学校卒業。以後パリを拠点に、都市、建築、歴史を主題に写真作品の制作を続け、パリ国立図書館、東京国立近代美術館、アール国際写真フェスティバルなどで発表。2011年より京都造形芸術大学教授。



会場アクセス/問い合わせ

アンスティチュ・フランセ関西-京都
〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町8
Institut français du Japon - Kansai / Kyoto
8 Izumidono-cho Yoshida Sakyo-ku Kyoto 606-8301
Tel. 075-761-2105 / Fax. 075-761-2106
www.institutfrancais.jp/kansai/

